

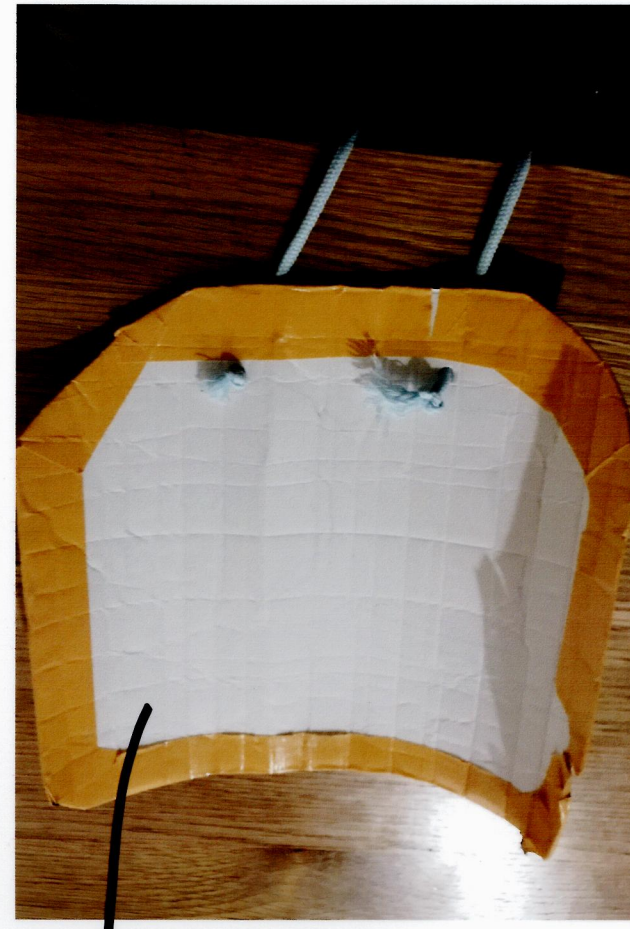
児童・生徒用

内容説明書 (審査・展示用)

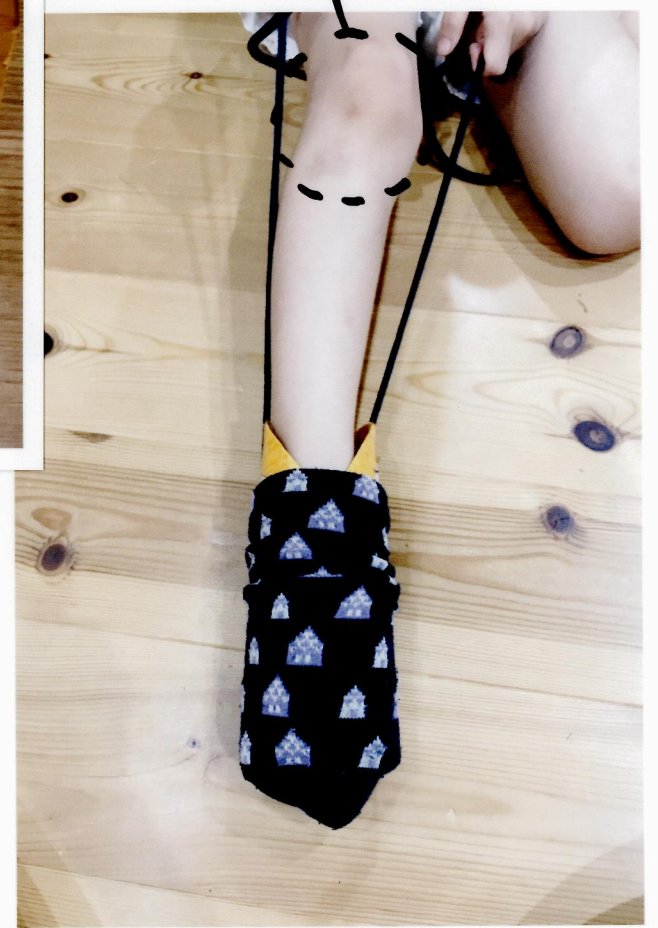
(第55回)

受付番号	429	学校No.	33
ふりがな	ひらい あき	学校名	滑川市立寺家小学校
氏名	平井 亜季	学年	4
ふりがな	くつしたばきをらくに		
作品の名称	くつ下ばきを楽に		
(特徴)	足の都合が悪いおじいちゃんやおばあちゃんが楽にくつ下をはけるように考えたグッズです。牛乳パックはくつ下にはめやすいようにダンボールに折り目をつけやわらかくし、形が崩れないよう周囲をテープで補強し、セリシメを入れて筒の形をキープしやすくしています。色々な形を作って、足が入りやすく、簡単にヒモを引っ張るだけでくつ下がはけるようになっています。		
(使い方)	① ダンボールの端のセリシメを使って筒を作ります。 ② 筒にくつ下をはかせます。 ③ 筒の中に足を入れて、ヒモを引っ張ります。 ④ くつ下がはけました。		
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 () の中に○印をつけて下さい。	① () テレビ、科学雑誌、参考図書など ② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから ③ (○) 講師や先生、両親などからヒントをもらった ④ () 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から ⑤ (○) その他、自分で考えた		

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。(※太枠内でご記入ください)



ひもを引っ張ります。
(ひざがいたいとき、のはしたままくつ下をはくことができます。)



プラスチックのものも作ってみました。はだどくつについて使いにくいものになりました。ダンボールが一番よいことがわかりました。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
3. 従来のもの(或いは方法)に比し、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
4. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
5. この内容説明書は締切日まで事務局へ提出して下さい。